

平成 21 年 8 月 3 日
株式会社 七十七銀行

海産物を担保とした動産担保融資（ABL）の実行について

株式会社七十七銀行（頭取 鎌田 宏）では、ほくと食品株式会社（石巻市、代表取締役 大森 壮晃氏、以下「当社」）に対して、海産物を担保とした動産担保融資（以下「ABL」）の運転資金枠を設定し融資を実行しましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. ABLの概要

不動産担保や個人保証に過度に依存しない融資として注目されているもので、取引先が保有する動産の資産価値に着目し、従来資金調達に未活用であった棚卸資産や売掛金等を担保として融資を行う手法です。

2. 本件融資の概要

ABLサービス提供大手のトゥルーバグループホールディングス㈱（以下「トゥルーバ」）と提携し、棚卸資産の適正な評価、管理を行うことで、当社の海産物を担保として取得、融資枠の設定により、当社の資金ニーズに対して、機動的かつ安定的な対応を行うものです。

なお、当行のトゥルーバとの提携によるABLは、本件が初の取組みとなります。

3. 当社の概要等

当社は、地元産の銀鮭や鯖等の冷凍水産物の加工を行っており、水産物卸や大手の外食産業を主な販売先としています。また、高水準の加工技術・衛生管理能力を有しており、外部専門会社による食品製造施設衛生調査でも高い評価を得ています。

高い技術力等への評価を背景に、当社では今後大手食品スーパーとの取引を開始することが決定しており、増加が予想される仕入資金を確保するために、本件ABLによる融資枠の契約締結に至ったものです。

4. 当行のABLへの今後の取組み

当行は、地元企業の円滑な資金調達を支援するとともに、お取引先の多様化するニーズにお応えするために、今後ともABLへの取組みを一層充実してまいります。

5. その他

なお同日付けにて、宮城県内のもう1社の水産加工業者（会社名非公開）に対しても、同様に海産物の棚卸製品および棚卸原材料を担保としたABLを実行しています。

以 上